

# 太陽電池モジュール

試験対応シリーズ

17

## 太陽電池モジュール市場不具合解析

米国 A2LA による ISO/IEC17025 に基づき、第三者試験機関として故障解析を行ってきた経験を活かし、太陽電池モジュールの不具合解析を行います。

太陽電池は、20 年、30 年といった長期間の保証が行われていますが、実際に使用されている現場では、さまざまな故障が発生します。性能劣化、故障などの不具合が発生した際、原因を解析し解析結果を製造指標にフィードバックさせることが信頼性や品質の向上へと繋がります。

### 各種不具合実例



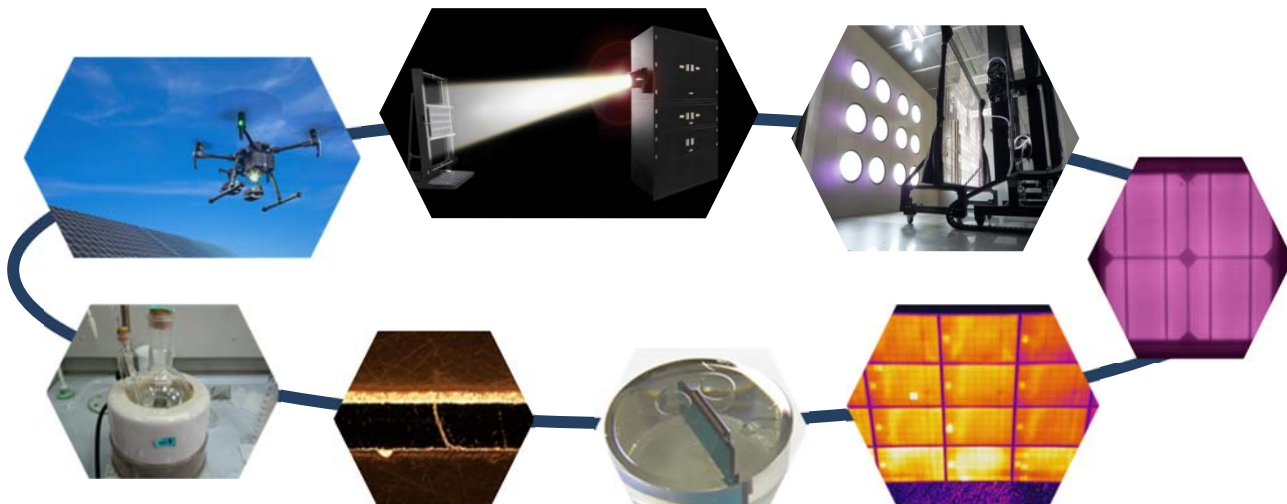
ホットスポット



インターコネクタの接続不良による燃焼痕



ケミトックスでは、I-V 特性、EL 検査、ホットスポット、漏れ電流、架橋率、温度計測などで太陽電池モジュールの不具合を確認後、SEM/EDX、断面観察、IR、ICP-MS、原子吸光分析などの様々な化学分析装置を利用して不具合箇所の特定制を行っております。



弊社では、不具合解析以外にも太陽電池や、使用される材料の様々な試験を実施しております。またこれらの試験は、アメリカの試験・校正ラボの認証機関である A2LA (The American Association for Laboratory Accreditation) による監査を受け、ISO/IEC17025(試験機関に要求される品質保証システムの規格)の認証も取得しておりますので、信頼性の高いデータを提供することができます。

Chemitox

2024-04

e-mail



株式会社ケミトックス 山梨試験センターKAI  
担当：栗本 晴彦 Email: ha-kurimoto@chemitox.co.jp  
〒408-0103 山梨県北杜市須玉町江草 18349  
Tel 0551-42-5061 Fax 0551-20-6335